

<第3回 多文化理解講座報告> “難民映画祭 パートナース 上映会 2025”

2025年6月22日、玉川せせらぎホール(玉川区民会館)にて、「難民映画祭 パートナース 上映会 2025」を開催しました。

この上映会は、国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) の公式支援窓口である国連 UNHCR 協会が毎年開催している「難民映画祭」の趣旨に賛同する自治体や学校などが主催するもので、世田谷区では今回が3回目の開催となります。

当日は200名を超える方に参加していただき、ベネズエラ出身の指揮者グスターボ・ドゥダメルが、政治や経済の混乱の中で母国の若者たちとともに音楽を続ける道を模索する姿を描いたドキュメンタリー作品『ビバ・マエストロ! 指揮者ドゥダメルの挑戦』(監督:テッド・ブラウン)を上映しました。

上映に先立ち、UNHCR次期日本代表・柏富美子様と、UNHCRの支援を受けて日本の大学院で学ぶウクライナ出身のローザさんによるスピーチも行われました。



参加者の皆さまからは、「映画の内容が素晴らしかった」「音楽や映像を通して希望を感じた」「難民の現状をリアルに知ることができた」など、多くの肯定的なご感想をいただきました。UNHCRによる講演や、ウクライナからの留学生のスピーチにも深く心を動かされたとの声があり、映画と講演を組み合わせた今回のプログラム構成は大変好評でした。

ご来場くださった皆さまに、心より感謝申し上げます。